



じょうりんちゃん

# じょうよう 市議会 だより

No.203

令和5年(2023年)  
5月1日発行

令和5年  
第1回定例会

## 新年度当初予算を可決



にぎやかな声が響く大芝生広場＝4月1日、城陽市総合運動公園

おもな  
内容

議案	2～3
請願、議員別賛否の状況	3
予算特別委の審査から	4

### 本会議・委員会の映像を配信しています

市議会ホームページでは、本会議のインターネット中継と録画映像を配信しています。

また、YouTubeの市議会公式チャンネルで、委員会および報告会の模様を配信。

会期中は、市役所1階ロビーにおいても本会議と委員会のテレビ中継を行っています。

今号は4ページの編集で発行し、  
一般質問は休ませていただきます。



## 24議案を審議 ―市議会個人情報保護条例を制定へ―

令和5年第1回定例会は2月22日から3月29日までの36日間開き、24議案をすべて原案どおり可決・同意しました。（3・4ページに議員別賛否の状況を掲載）

このうち2月27日、28日、3月1日、2日は各常任委員会、3月13日、15日、16日、20日、22日、23日、27日は予算特別委員会を開催。

また、6日、7日、9日、10日の4日間にわたり、一般質問を行いました。

### 第1回定例会概要

議案  
主なものを  
お知らせします

#### 城陽市議会の個人情報保護に関する条例の制定（議員提出分）

Ⅱ可決

デジタル社会の形成を図るための関係法律による個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、新たに市議会における個人情報の適正な取り扱いに必要事項を定めるとともに、議会が保有する個人情報の開示・訂正・利用停止を求める個人の権利を明らかにし、議会事務の適切・円滑な運営や個人の権利利益保護を図るもの。

（委員会付託省略）

#### ①城陽市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定（継続分）

#### ②城陽市情報公開・個人情報保護審査会設置条例の一部改正等（継続分）Ⅱいずれも可決

①②ともに、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、所定事項を規定するため、施行条例の制定および関係条例の改正等を行うもの。（令和5年4月1日施行）

①においては、法律施行に必要事項に加え、個人情報の開示請求手数料は無料、公文書の写しの交付等に係る費用は請求者が負担する旨を規定し、従前と同様の金額を定める予定です。また②では、法律が直接適用されることになるため、不要となる市個人情報保護条例の廃止、また同条例を引用する規定を削除し、法律および市議会の個人情報の保護に関する条例に対応した規定に改正します。

市は「社会のデジタル化に対応するため、個人情報保護とデータ

流通の両立を図る全国的な共通ルールが必要となった」と法改正の背景を説明し、個人情報の目的外利用拡大の懸念に対しては「市個人情報保護条例が廃止されても、法律で情報利用・提供の制限を規定しており、情報保護の水準が低下することはない」と答えました。

（総務常任委付託分）

城陽市国民健康保険条例の一部改正Ⅱ可決

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

令和5年4月1日より、出産育児一時金を現行の40万8000円から48万8000円に改めるほか、国民健康保険料における後期高齢者支援金等賦課限度額を現行の20万円から22万円に改めます。

討論において反対の立場の委員は「一部高所得層が対象であっても保険料引き上げは市民負担を増やす。国が財政支援を行うべき」と述べた一方、他の委員は「今後、市財政を責任持って担っていくためには必要な改正」と賛成しました。

（福祉常任委付託分）

城陽市道路占用料徴収条例の一部改正Ⅱ可決

東部丘陵地青谷地区に整備予定の基幹物流施設間をつなぐ上空通路が都市計画道路東部丘陵線と立体交差することや、今後のまちづくりで想定される民間開発を鑑み、占用料の対象追加等を行うもの。

整備を予定されている上空通路による占用料は、年間80万円程度となる見込みです。

討論において賛成の立場の委員は「まちづくりを進める上であらゆる占用料について見直し、適切に改正を」と意見を述べました。

（建設常任委付託分）

令和5年度城陽市一般会計補正予算（第1号）Ⅱ可決

歳入歳出にそれぞれ3億9106万3000円を追加するもの。

歳出として、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費を計上しています。

「接種回数を重ねる中で接種者が減ってきていると考えるが、接種想定人数は」との質問に対し、市は「接種者は減っているものの、希望する方に接種してもらえよう、その体制を整えるのが市町村の役割。春夏は2万9000人程度。秋冬は3万8000人程度と見込んでいます」と答えました。

（委員会付託省略）



# 人事

任期満了に伴い、推薦に同意しました。

○人権擁護委員候補者  
中西利信さん 新任

このほか、各委員会から、第2期城陽市自殺対策計画(案)、学校生活の状況など16件の報告を受けました。

# 請願

市民の声をいかして地下水利用を守ることに関する請願 不採択  
城陽の安全でおいしい地下水を守る会共同代表 滝澤松代さん 佐藤典美さん 能塚耐子さんから提出  
市民が安全でおいしい地下水を飲み続けられるよう、行政と議会に取り組みを求めるもの。  
(総務常任委託託分)

## 議員別賛否の状況

○：賛成 ×：反対  
議：議長 ー：不在 (退場・欠席含む)

議案名・結果	自 民 党 団				日本共産党 議 員 団				公明党 議 員 団		市民ネット 城 陽		城 陽 の 会		会派を構成 しない議員						
	奥村 文浩	谷村 浩志	平松 亮	一瀬 裕子	谷 直樹	小松原一哉	谷口 公洋	西 良倫	語堂 辰文	若山 憲子	乾 秀子	熊谷佐和美	増田 貴	上原 敏	相原佳代子	土居 一豊	大西 吉文	澤田扶美子	太田 健司	本城 隆志	
市個人情報の保護に関する法律施行条例の 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市情報公開・個人情報保護審査会設置条例 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市水道事業及び公共下水道事業の設置等 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市放課後児童健全育成事業の設備及び運 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市家庭的保育事業等の設備及び運営に関す 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市特定教育・保育施設及び特定地域型保育 可決	○	○	○	○	議	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市国民健康保険条例の一部改正 可決	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路占用料徴収条例の一部改正 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度補正予算	一般会計(第9号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別会計																				
	国民健康保険事業(第1号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	寺田財産区(第1号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険事業(第1号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療(第1号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計(第3号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度一般会計補正予算(第1号) 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提案																					
市議会の個人情報の保護に関する条例の制 可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	×	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

谷直樹議員は議長職のため表決権がありません

## 予算特別委の審査から

総額は559億6,390万円に

7会計の予算総額は559億6,390万円で、前年度より9億1,353万円、1.6%の減額となりました。  
一般会計は前年度に対し10億5,100万円、3.2%の減。特別会計は1億8,695万円、1.1%の増額となっています。



▲山城青谷駅周辺道路整備箇所を視察。写真は新青谷線

予算特別委は、令和5年度当初予算7議案を審査し、一般会計と国民健康保険事業特別会計、水道事業会計は賛成多数、その他4会計は全員で可決しました。

委員会は、付託を受けた2月22日に正副委員長を互選、3月13日から延べ7日間にわたり、それぞれの視点から質疑を展開しました。

討論において、一般会計に反対の委員は▽東部丘陵地開発に係る防災対策が不十分▽自殺防止対策として教育や女性支援の予算充実を一等と述べ、国民健康保健事業特別会計については▽後期高齢者支援金等賦課限度額引き上げを容認できない、水道事業会計には▽広域化に明確な反対が示されていない一等の意見が出ました。

他方、全7会計に賛成の立場の委員は▽東部丘陵地開発や山城青谷駅周辺整備など先を見据えた投資予算を計上しているほかに、自治体DX推進、公用車へのドライブレコーダー設置、子育て支援サイト構築等のきめ細かな施策も盛り込まれている▽未来への投資となるまちづくりが着実に進められていることに加え、余裕のない財政状況の中で福祉、教育や安心・安全にもしっかりと配分されたバランスのよい予算案一等と述べました。

## 令和5年度各会計予算 (1万円未満四捨五入)

会計名	予算額	前年度対比(伸び率)	
一般会計	320億200万円	△3.2%	
特別会計	国民健康保険事業	86億2,554万円	△1.7%
	寺田財産区	3,829万円	△0.2%
	介護保険事業	67億139万円	3.5%
	後期高齢者医療	16億2,476万円	7.4%
水道事業会計	28億6,362万円	△0.8%	
公共下水道事業会計	41億832万円	△0.7%	
総額	559億6,390万円	△1.6%	

## 予算特別委員会委員

- ◎大西 吉文
- 谷村 浩志
- 熊谷佐和美
- 上原 敏
- 奥村 文浩
- 平松 亮
- 澤田扶美子
- 谷口 公洋
- 増田 貴
- 語堂 辰文

◎委員長 ○副委員長



## 議員別賛否の状況 令和5年度(2023年度) 予算関係分

○：賛成 ×：反対 議：議長 一：不在(退場・欠席含む)  
谷直樹議員は議長職のため決権がありません

議案名・結果	議員名	自民党議員					日本共産党議員			公明党議員		市民ネット 城陽			城陽の会		会派を構成しない議員				
		奥村文浩	谷村浩志	平松亮	一瀬裕子	谷直樹	小松原一哉	谷口公洋	西良倫	語堂辰文	若山憲子	乾秀子	熊谷佐和美	増田貴	上原敏	相原佳代子	土居一豊	大西吉文	澤田扶美子	太田健司	本城隆志
一般会計	可決	○	○	○	○	議	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市長提出議案 特別会計	国民健康保険事業	○	○	○	○	議	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	寺田財産区	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険事業	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計	可決	○	○	○	○	議	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道事業会計	可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○